

旭市の給与・定員管理等について

注：公営企業（水道・病院）の職員の給与等については「7 公営企業職員の状況」を参照して下さい。

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (H28. 1. 1)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B / A	(参考) 26年度の人件費率
27年度	人 67, 598	千円 28, 623, 980	千円 2, 465, 956	千円 4, 981, 052	% 17. 4	% 17. 8

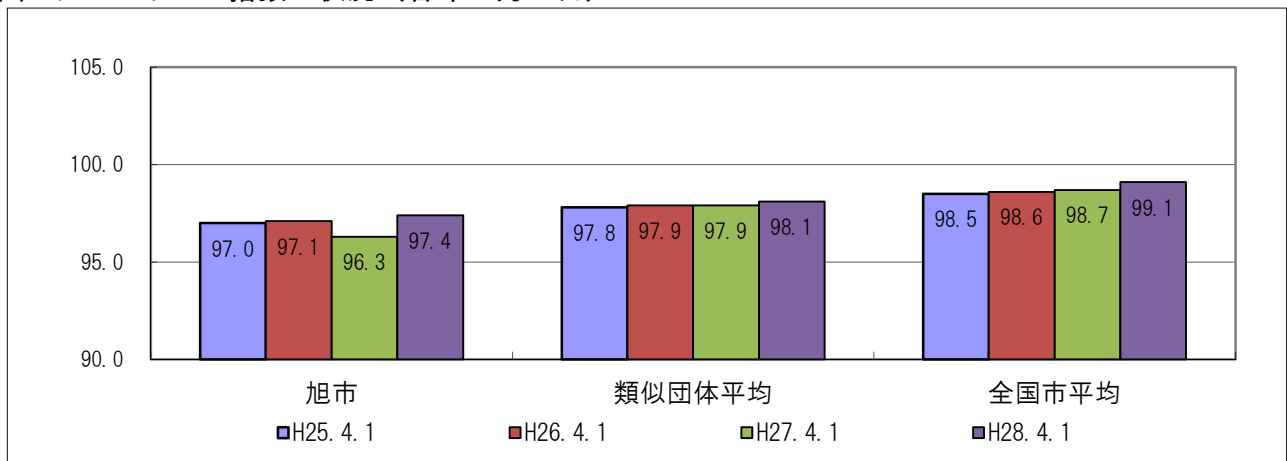
(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B / A	(参考) 類似団体平均一人 当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
27年度	人 631	千円 2, 145, 995	千円 297, 483	千円 844, 593	千円 3, 288, 071	千円 5, 211	千円 5, 999

注：職員手当とは、扶養手当、住居手当、通勤手当、管理職手当、時間外手当などの各種手当（退職手当除く）をいいます。

注：職員数は平成27年4月1日現在の普通会計の職員数です。

(3) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日）



注：ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数です。

注：類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。

注：平成25年は、国家公務員の時限的な（2年間）給与改定・臨時特例法による給与減額措置がないものとした場合の値です。

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされています。

①給料表の見直し・・・実施

実施時期 平成27年4月1日

内 容 行政職の給料表について、国・県の見直し内容を踏まえ、平均2.2%引き下げ。
激変緩和のため、3年間（平成30年3月31日まで）の経過措置（現給保障）を実施。

②地域手当の見直し・・・支給していない。（国基準0%）

③その他見直し内容・・・管理職員特別勤務手当について、国・県と同様に見直しを平成27年4月1日に実施。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（28年4月1日現在）

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
旭市	42.6 歳	318,328 円	363,971 円	341,570 円
千葉県	41.9 歳	320,939 円	413,111 円	373,979 円
国	43.6 歳	331,816 円	—	410,984 円
類似団体	42.5 歳	320,058 円	386,078 円	350,303 円

注：「平均給料月額」とは、平成28年4月1日現在における職員の給料の平均です。

注：「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当（期末・勤勉手当を除く）の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。

また、「平均給与月額（国比較ベース）」は、比較のため、国家公務員と同じベース（＝時間外勤務手当を除いたもの）で算出しています。

②技能労務職

区分	公務員					民間			参考
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A/B
旭市	50.2歳	31人	276,684円	296,721円	282,965円	—	—	—	—
うち清掃職員	40.8歳	9人	260,700円	298,286円	275,200円	廃棄物処理業	45.3歳	290,300円	1.03
うち調理員	54.6歳	16人	275,744円	281,926円	277,413円	調理士	44.0歳	289,800円	0.97
うち用務員	52.8歳	2人	261,200円	264,285円	261,200円	用務員	55.2歳	199,900円	1.32
うち自動車運転手	52.3歳	4人	322,500円	368,601円	333,525円	自動車運転手	56.2歳	255,300円	1.44
千葉県	52.9歳	497人	322,693円	384,075円	362,717円	—	—	—	—
国	50.4歳	2,876人	287,447円	—	329,358円	—	—	—	—
類似団体	50.6歳	34人	314,663円	344,997円	331,800円	—	—	—	—

注：類似団体の職員数は平均人数です。

区分	参考		
	年収ベースの比較		
	旭市 (C)	民間 (D)	C/D
旭市	4,724,255円	—	—
清掃職員	4,672,927円	3,968,100円	1.18
調理員	4,536,938円	3,931,500円	1.15
用務員	4,257,330円	2,732,900円	1.56
自動車運転手	5,822,471円	3,555,300円	1.64

注：民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています。（平成25～27年の3ヶ年平均）

注：技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。

注：年収ベースの「旭市（C）」及び「民間（D）」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、旭市においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。

(2) 職員の初任給の状況（28年4月1日現在）

区分	旭市	千葉県	国
一般行政職	大学卒	183,300円	183,300円
	高校卒	149,000円	149,000円
	中学卒	144,600円	146,700円
技能労務職	大学卒	—	—
	高校卒	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（28年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	255,467円	345,157円	380,550円
	高校卒	218,100円	293,150円	334,350円
	中学卒	—	—	—
技能労務職	大学卒	—	—	—
	高校卒	—	—	—

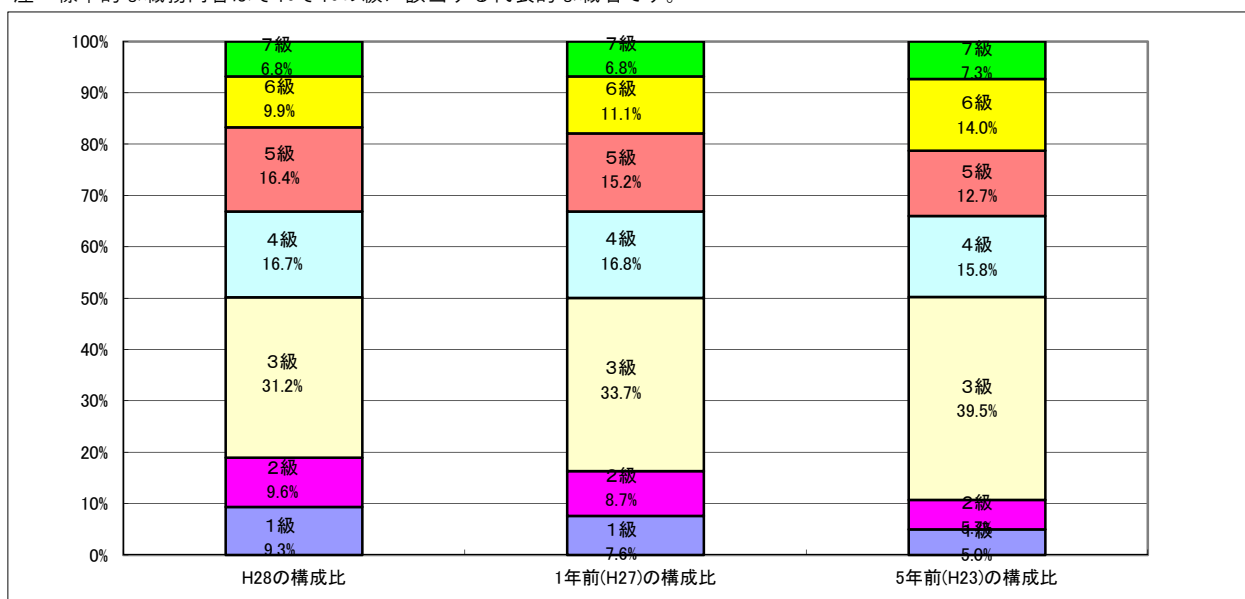
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（28年4月1日現在）

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1 級	主事又はこれに準ずる職務	34 人	9.3 %	140,100円	246,100円
2 級	主事又はこれに準ずる職務	35 人	9.6 %	190,200円	303,000円
3 級	副主査又はこれに準ずる職務	114 人	31.2 %	226,400円	348,800円
4 級	主査又はこれに準ずる職務	61 人	16.7 %	259,900円	381,400円
5 級	副主幹又はこれに準ずる職務	60 人	16.4 %	286,200円	391,800円
6 級	副課長又はこれに準ずる職務	36 人	9.9 %	317,000円	409,000円
7 級	室課局の長又はこれに準ずる職務	25 人	6.8 %	361,300円	443,700円
合 計		365 人	—	—	—

注：旭市一般職の職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

注：標準的な職務内容はそれぞれの級に該当する代表的な職名です。



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成28年4月2日から平成29年4月1日 までにおける運用		旭市		国	
		管理職員	一般職員	特定管理職員	一般職員
イ 人事評価を実施した		○	○	○	○
	標準に加え、上位及び下位の区分も適用			○	○
	標準に加え、上位の区分も適用				
	標準に加え、下位の区分も適用				
	標準の区分のみ適用	○	○		
ロ 人事評価を実施していない					

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

旭市	千葉県	国
1人当たり平均支給額 (平成27年度) 1,345千円	1人当たり平均支給額 (平成27年度) 1,707千円	—
(27年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.60月分 (1.45)月分 (0.75)月分	(27年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.60月分 (1.45)月分 (0.75)月分	(27年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.60月分 (1.45)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等 による加算措置 ・役職加算 5～15% ・管理職加算 無	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等 による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 15・25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等 による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

注：()内は、再任用職員に係る支給割合です。

○勤勉手当への勤務成績の反映状況(一般行政職)

平成28年度中における運用	旭市		国	
	管理職員	一般職員	特定管理職員	一般職員
イ 人事評価を実施した	○	○	○	○
標準に加え、上位及び下位の成績率も適用			○	○
標準に加え、上位の成績率も適用	○			
標準に加え、下位の成績率も適用				
標準の成績率のみ適用		○		
ロ 人事評価を実施していない				

(2) 退職手当(28年4月1日現在)

旭市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.590月分	49.59月分	最高限度額	49.590月分	49.59月分
その他の加算措置・・定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)			その他の加算措置・・定年前早期退職特例措置 (2%～45%加算)		
1人当たり平均支給額(平成27年度) 20,186千円			—		

注：退職手当の1人当たり平均支給額は、平成27年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

注：退職手当は、千葉県市町村総合事務組合の退職手当条例で支給率が定められています。

(3) 地域手当(28年4月1日現在)

地域手当の支給なし

(4) 特殊勤務手当（28年4月1日現在）

支給実績（２７年度決算）		2,643 千円	
支給職員１人当たり平均支給年額（２７年度決算）		26 千円	
職員全体に占める手当支給職員の割合（２７年度）		15.85 %	
手当の種類（手当数）		6 種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
行旅死人取扱手当	福祉職	行旅死人の処理	1件 3,000円
行旅病人取扱手当	福祉職	行旅病人の処理	1件 1,500円
火災出場手当	消防職	火災処理活動等	1回 200円～300円
救急出場手当	消防職	救急業務活動等	1回 200円～500円
救助隊危険業務手当	消防職	人命救助活動等	1回 200円～300円
災害出場手当	消防職	災害活動等	1回 200円～300円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（27年度決算）	87,110 千円
職員1人当たり平均支給年額（27年度）	180 千円
支給実績（26年度決算）	94,906 千円
職員1人当たり平均支給年額（26年度）	194 千円

注：職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（〇年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）です。

(6) その他の手当（28年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (27年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (27年度決算)
扶養手当	・ 配偶者 13,000円	同	—	65,295千円	207千円
	・ 配偶者以外の扶養親族 1人6,500円				
	・ 16歳から22歳までの子 1人5,000円の加算				
住居手当	・ 借家の場合（家賃12,000円を超える場合に限る）、家賃の額に応じて27,000円を限度に支給	同	—	21,689千円	268千円
通勤手当	・ 電車、バスを利用する場合 定期代等全額支給	異	・ 電車、バスの場合 運賃等相当額が 55,000円以下は運賃 等相当額	38,978千円	70千円
	・ 乗用車等を使用する場合 使用距離に応じて2,000円～ 38,400円を支給		・ 乗用車等の場合 使用距離に応じて 2,000円～31,600円 を支給		
管理職手当	・ 管理職の職務に応じて27,800円～57,500円を定額支給	異	・ 管理職の職務に応じて46,300円～139,300円を定額支給	56,715千円	383千円
休日勤務手当	・ 休日に勤務した職員に対して支給される手当（時間単価×135/100×時間数）	同	—	16,941千円	109千円
夜間勤務手当	・ 正規の勤務時間が夜間（午後10時～午前5時）に当たる職員に対し、勤務1時間当たりの給与額の25/100を支給	同	—	7,079千円	64千円
宿日直手当	・ 日直手当4,200円	同	—	1,033千円	5千円

5 特別職の報酬等の状況（28年4月1日現在）

区 分		給料月額等			
給料	市長	774,000	円	(参考) 類似団体における最高／最低額	
	市副市長	640,000	円	1,000,000 円／	560,000 円
報酬	議長	395,000	円	802,000 円／	564,400 円
	副議長	365,000	円	575,000 円／	341,000 円
	議員	340,000	円	515,000 円／	285,100 円
期末手当	市長	(27年度支給割合)			
	市副市長	4.20月分			
退職手当	議長	(27年度支給割合)			
	副議長	4.20月分			
退職手当	市長	(算定方式)		(1期の手当額)	(支給時期)
	市副市長	774,000円×在職月数×0.35		13,003,200円	任期毎
		640,000円×在職月数×0.25		7,680,000円	任期毎

注：退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込額です。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

(単位：人)

区 分		職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成27年	平成28年		
一般行政部門	議会	7	7	0	- 支所業務の見直し(再任用職員を活用) - 保育所調理員退職不補充(再任用職員を活用) - 子育て支援センター保育士の減(再任用職員を活用)
	総務	118	117	▲1	
	税務	29	29	0	
	民生	154	149	▲5	
	衛生	49	49	0	
	労働	1	1	0	
	農林水産	31	31	0	
	商工	12	12	0	
	土木	41	40	▲1	
小計		442	435	▲7	<参考> 人口1万人当り職員数64.35人 (類似団体人口1万人当りの職員数59.93人)
特別行政部門	教育	63	63	0	・市長部局からの派遣職員(事務職)の退職不補充(再任用職員を活用)
	消防	126	125	▲1	
	小計	189	188	▲1	
普通会計 計		631	623	▲8	<参考> 人口1万人当り職員数92.16人 (類似団体人口1万人当りの職員数80.38人)
公営企業等 会計部門	病院	1,905	3	▲1,902	・旭中央病院の地方独立行政法人化 ・下水道事業認可区域の面整備工事完了による職員減 ・後期高齢者医療業務の見直し
	水道	12	12	0	
	下水道	10	9	▲1	
	その他	40	39	▲1	
	小計	1,967	63	▲1,904	
合 計		2,598 [2,772]	686 [802]	▲1,912	<参考> 人口1万人当り職員数101.48人 []は定数条例の合計数

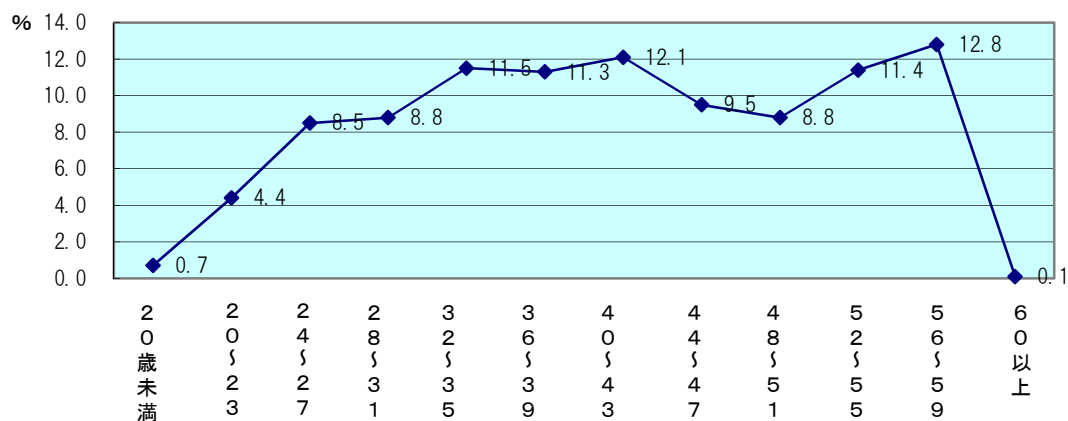
注：職員数は、各年4月1日における地方公共団体定員管理調査報告数値（一部事務組合等への派遣職員を除いた数値）です。

H27は旭中央病院職員を含みます。

注：民生には、保育所職員を含みます。

注：その他は、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療です。

(2) 年齢別職員構成の状況（28年4月1日現在）



区 分	20歳 未満	20歳 ～ 23歳	24歳 ～ 27歳	28歳 ～ 31歳	32歳 ～ 35歳	36歳 ～ 39歳	40歳 ～ 43歳	44歳 ～ 47歳	48歳 ～ 51歳	52歳 ～ 55歳	56歳 ～ 59歳	60歳 以上	計
職員数	4人	34人	61人	62人	72人	82人	94人	68人	56人	78人	80人	1人	692人

※職員数は、一部事務組合等への派遣職員を含みます。

(3) 職員数の推移（各年4月1日現在）

（単位：人・％）

年度 部門別	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	過去5年間の 増減数（率）
一般行政	469	464	454	444	448	441	▲ 28（▲6.0）
教育	88	81	76	73	63	63	▲ 25（▲28.4）
消防	127	125	123	125	126	125	▲ 2（▲1.6）
普通会計計	684	670	653	642	637	629	▲ 55（▲8.0）
公営企業等会計計	71	68	68	66	65	63	▲ 8（▲11.3）
総合計	755	738	721	708	702	692	▲ 63（▲8.3）

注：職員数は、一部事務組合等への派遣職員を含みます。

注：公営企業等会計は滝郷診療所、下水道、農業集落排水、水道、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険です。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める職 員給与費比率 B/A	(参考) 26年度の総費用に占め る職員給与費比率
27年度	千円 1,295,631	千円 194,735	千円 71,457	% 5.5%	% 5.8

※資本勘定支弁職員にかかる職員給与費を含みません。

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 市町村水道事業平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
27年度	人 12	千円 48,043	千円 5,063	千円 18,351	千円 71,457	千円 5,955	千円 6,190

注：表の数値は、総務省が実施している地方公営企業決算状況調査からの数値です。

注：職員手当とは、扶養手当、住居手当、通勤手当、管理職手当、時間外手当などの各種手当(退職手当除く)をいいます。

注：職員数は28年3月31日現在の人数です。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（28年4月1日現在）

区 分	平 均 年 齢	基本給	平均月収額
水道事業	43.0 歳	333,236 円	496,229 円
他団体平均	44.7 歳	346,797 円	514,785 円

注：基本給とは、給料、扶養手当、地域手当の合計額です。

注：平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

水道事業会計	一般会計
1人当たり平均支給額 (平成27年度) 1,529千円	1人当たり平均支給額 (平成27年度) 1,345千円
一般会計と同じ	(27年度支給割合)
	期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分
	勤勉手当 1.60 月分 (0.75) 月分
一般会計と同じ	(加算措置の状況)
	職制上の段階、職務の級等による加算措置
	・役職加算 5~15% ・管理職加算 無

注：()内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（28年4月1日現在）

水道事業会計	一般会計
一般会計と同じ	(支給率)
	自己都合 勤続20年 20.445 月分
	勤続25年 29.145 月分
	勤続35年 41.325 月分
	最高限度額 49.590 月分
	その他の加算措置・ 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
1人当たり平均支給額(平成27年度) — 千円	1人当たり平均支給額(平成27年度) 20,186千円

ウ 地域手当（28年4月1日現在）

地域手当の支給なし

エ 特殊勤務手当（28年4月1日現在）

該当なし

オ 時間外勤務手当

支給実績（27年度決算）	1,203	千円
職員1人当たり平均支給年額（27年度決算）	100	千円
支給実績（26年度決算）	494	千円
職員1人当たり平均支給年額（26年度決算）	55	千円

注：時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

注：職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（○年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）です。

カ その他の手当（28年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職 の制度との 異同	一般行政職の制度と 異なる内容	支給実績 (27年度決算)	支給職員1人当 り平均支給年額 (27年度決算)
扶養手当	・ 配偶者 13,000円	同	-	1,687千円	211千円
	・ 配偶者以外の扶養親族1人6,500円				
	・ 16歳から22歳までの子 1人5,000円の加算				
住居手当	・ 借家の場合（家賃12,000円を超える 場合に限る） 家賃の額に応じて 27,000円を限度に支給	同	-	0千円	0千円
通勤手当	・ 電車、バスを利用する場合 定期代等全額支給	同	-	585千円	58千円
	・ 乗用車等を使用する場合 使用距離に応じて2,000円～ 38,400円を支給		-		
管理職手当	・ 管理職の職務に応じて27,800円～ 57,500円を定額支給	同	-	1,589千円	397千円
夜間勤務 手当	・ 正規の勤務時間が夜間（午後10 時～午前5時）に当たる職員に対 し、勤務1時間当たりの給与額の の25/100を支給	同	-	0千円	0千円